

外港第5バース荷捌所完成

— 安心・安全な天然水産物を提供 —



第274号

発行所
静岡県焼津市
焼津漁業協同組合
経理部企画課
628-7121

印刷所
(株)やまと印刷工業

「平成28年度・29年度水産基盤整備事業」の採択を受けて、施設整備が進められていた当組合の「外港第5バース荷捌所新築工事」が完了し、3月28日(水)午前10時から竣工式を執り行いました。

竣工式には、御来賓として、中野弘道焼津市長、中平英典県経済産業部水産業局長、当組合顧問である衆議院議員・井林辰憲氏をはじめ各施工業者の代表者などにご出席をいただき、焼津神社の鈴木宮司により厳粛に神事が執り行われました。

当組合では、近年の海外まき網漁船の大型化に伴う県のマイナス9メートル岸壁への増深工事に併せて平成22年3月に第6バース荷捌所を新設しており、これに引き続き形で、今般、水産基盤整備事業の採択により、外港第5バース荷捌所及びパレット置場棟ほか関連施設の新設をいたしました。

今回建設した荷捌所は、鉄骨造り平屋建て、床面積は三千十五平方メートルで、消費者の皆様が安心して、安全な水産物を提供するために、高度衛生管理基本計画に基づいた構造となっており、床面の嵩上げや、荷捌所周囲は外部からの汚染を遮断する腰壁を設置しました。また、トラックに積み込まれた水揚物を日差し

や雨から守るため、積込み用トラックヤードまでを大屋根で覆う構造とし、併せて防鳥ネットや、パレットを錆の汚染から守るための専用のパレット置場棟も設置しました。さらに、漁船から降ろされた漁獲物を受ける板台にステンレス等を採用するなど、輸出にも対応できる仕様となっております。

高性能の自動選別機3台、ベルトコンベヤー24台を導入、床面にはフオークリフトが滑りにくい処理を施すなど、漁獲物の水揚げ作業のさらなる迅速化・効率化を図り、併せて、LED照明やバッテリーフォークリフトを導入するなど、環境にも配慮した造りとなっております。

設計管理は(株)朝日設計、建築主体工事を木下建設工業(株)が請け負い、その他電気工事は(株)朋電舎、給排水衛生工事は青島ポンプ工業(株)がそれぞれ施工しました。

西川組合長は、竣工にあたり「今後も、安心・安全な天然水産物の安定供給に傾注し、漁業・水産業の活性化に寄与できるよう、役員一丸となって努力してまいります。」と挨拶しました。

平成30年度 通常総会開催

当組合は、去る3月15日(木)午前9時から、市場部管理棟2階会議室において「平成30年度通常総会」を開催いたしました。

当日は、正組合員74名のうち、本人出席及び議決権行使書面による者を合わせ68名の出席を得て、平成29年度事業報告、30年度事業計画など7議案と附帯決議の審議等を行いました。

当日の進行は、西川組合長の挨拶のあと、増田副組合長から平成29年度水揚優秀船と優良船員の披露(水揚優秀船のうち優勝船は、次頁のとおり)を行いました。引き続き、来賓の中野弘道焼津市長、井林辰憲衆議院議員(メッセージ代読)、神田恒祐氏、松本修蔵焼津市議会議員からご祝辞をいただきました。

その後の議事は、三保鮪漁業(株)代表取締役・久保田長秀氏を議長として進められ、提出された議案はすべて異議なく可決されました。

総会の議案は次のとおりです。

開等を勘案して、別冊のとおりとする。

第1号議案
平成29年度貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び事業報告等承認の件
漁業及び当組合を取り巻く環境が依然として予断を許さない状況が続いていること等から、内部留保に配慮するとともに今後の事業展

第2号議案
平成30年度賦課金の額、徴収時期及び徴収方法決定の件
平成30年度における賦課金の額、徴収時期及び徴収方法は、指導事業の円滑な取り組みを図るため、次のとおりとする。

①賦課金の額
746万1,000円
(ただし、平成30年1月1日現在の所属漁船隻数による。)

②徴収時期及び徴収方法
4月5日までに4分の1
4月22日までに4分の1
6月22日までに4分の1
9月21日までに4分の1
12月21日までに4分の1
その後記漁業種類別の基準により徴収する。

第3号議案
平成30年度事業計画設定の件
漁業及び当組合を取り巻く環境が依然として厳しい状況にあるが、今後の事業展開等を勘案して、別冊のとおりとする。

第4号議案
理事報酬決定の件
平成30年度における理事の報酬等は、昨年度の支給実績、本年度の執行体制及び経済情勢等を勘案し、総額5,350万円以内(ただし、使用人兼務役員の給与等は含まない。)とし、各理事の配分等については理事会に一任する。

第5号議案
監事報酬決定の件
平成30年度における監事の報酬等は、昨年度の支給実績、本年度の監事体制及び経済情勢等を勘案し、総額350万円以内とし、各監事の配分等については理事会に一任する。

第6号議案
借入金の最高限度決定の件
平成30年度における借入金の最高限度は、昨年度の借入実績及び本年度の事業運営等を勘案し、55億円とする。

第7号議案
余剰金の預入先等決定の件
平成30年度における余剰金の預入先は、農林中央金庫及び静岡信漁連のほか、昨

平成29年度通常総会(日29)の議決事項について

報告事項①
平成29年度通常総会の議決事項にかかわる処理の状況について

平成29年度通常総会(日29)の議決事項について

平成29年度通常総会(日29)の議決事項について



ヤイツツナコープ

漁協直販店の産直通販

TEL 054-629-7388 FAX 054-629-7394

<https://www.yaizu-gyokyo.or.jp/tunacoop/>

第64回焼津みなとまつり



水産三翁の偉業を讃える「水産翁慰霊祭」

本年も「水産翁慰霊祭」を皮切りに「第64回焼津みなとまつり」の諸行事が開催されました。

まず、4月5日(木)の午前10時からは、焼津神社境内の顕彰碑前において、「水産翁慰霊祭」を執り行いました。

この行事は、水産都市焼津の礎を築いた山口平右エ門・片山七兵衛・服部安次郎という3名の水産翁の偉業を讃え、これを広く後世に伝えるため、昭和35年に「水産翁顕彰会」が結成され、別々に建立していた片山・服部両翁の台座を焼津神社境内にあった山口翁碑に並列して移し、両翁顕彰の碑を建立、昭和37年7月31日に片山・服部両翁顕彰碑除幕式と三翁の慰霊祭を盛大に挙げて以後、毎年4月に挙行されています。

翌6日(金)の午前10時から、解凍売場・鮮魚売場を会場として「浦まつり・大漁祈願祭」を行い、

浦まつり
の起源は明らかではありませんが、鯉漁の始まりは4月初卯の日」に各漁方が市内横丁地先(当時の組合事務所)の浜辺に神籬(まがき)を起し立てて海の神々を招き、海上安全と大漁の祈願をしたもので、十二支の「卯」はうさぎで「う」は「得る」である、える、わが物とするとも考えられ、鵜は魚をとるわざにたけている鳥であることなどから「卯の日」に催されるようになったと伝えられています。

引き続き、午後1時から、焼津市仏教会の御協力により「放生会・海上安全祈願会並びに魚族供養」を焼津・小川両漁協の共催により執り行いました。当日は、漁業者や水産加工流通業者及び、焼津市をはじめとする関係者が参列する中、最初に西川組合長が「祭文」を読み上げ魚族に対する感謝の気持ちを表し、マダイやイシダイなどの活魚を放生し、その後、仏教会の僧侶による読経の中、参加者が焼香をし、魚族の御霊を慰

南・北・東益津地区の漁方をはじめ多数の関係者の御参列をいただき、奉奠して航海の安全と大漁を祈願いたしました。



活魚を放生して魚族の御霊を慰める



放生会・海上安全祈願会並びに魚族供養

平成29年度 水揚優秀船・優良船員表彰



遠洋鯉漁船で優勝した第31日光丸と漁撈長 内間栄氏の表彰

水揚優秀船と優良船員の表彰は、当組合が水産業の振興を目的として毎年行っているもので、表彰船や乗組員の多くが洋上にいることから、贈呈される被表彰船(者)が焼津港に水揚げ入港する機会を利用して、順次、船主・漁撈長に対して直接表彰をしております。

本年最初の表彰は、遠洋鯉漁船で優勝した「31日光丸」と同船漁撈長の内間栄氏の表彰で、4月9日(月)午後3時から組合来賓室に於いて行い、西川組合長から表彰状と記念品が授与されました。

なお、下記の区分ごとの優勝船についても順次表彰させていただきます。

平成29年度水揚優秀船(優勝船のみ記載)

- ◆遠洋鯉漁船 第138 欣栄丸
- ◆遠洋鯉漁船 第31 日光丸
- ◆海外旋網漁船750トン以上 第83 福一丸
- ◆海外旋網漁船750トン未満 第81 源福丸
- ◆近海鯉漁船 裕章丸
- ◆沿岸漁船 貴圓丸

海技士国家試験 合格者発表

毎年3月に行われる海技試験の合格を目指す「船舶職員養成講習会」と漁船の労働環境の改善や安全に関する知識を有する「安全推進員を要請するための「カイゼン講習会」を、本年度も当組合の主催により県立漁業高等学園において、昨年11月13日から本年3月7日まで開講いたしました。

平成29年度合格者氏名

- ▼三級海技士(航海) 新田 海流
- ▼三級海技士(内燃機関) 宮崎 直道
- ▼四級海技士(航海) 川原 孝敏
- ▼四級海技士(内燃機関) 鍵山 祐輔
- ▼四級海技士(内燃機関) 堀内 清涼
- ▼四級海技士(内燃機関) 松本 祐二
- ▼四級海技士(内燃機関) 磯崎 航誓
- ▼四級海技士(内燃機関) 小原 永詩

平成30年4月付 人事異動

- 昇格 「」内は旧任
- ▼市場部副部長 片山 弘
- ▼市場部次長 「」内は旧任
- ▼冷蔵部長心得兼機械課長 松 永 毅 彦
- ▼総務部次長心得兼庶務課長 浦 谷 寛

- ▼葬祭部次長心得兼庶務課長 寺田 武 敬
- ▼市場部次長心得兼會計課長 山田 真 己
- ▼葬祭部庶務課長兼庶務係長 山本 弥
- ▼市場部業務第一課新屋売場係長心得 大島 一 寿
- ▼葬祭部営業課長心得 宮島 健 一
- ▼市場部業務第一課新屋売場係長心得 八木 優 輔
- ▼市場部業務第二課解凍鮮魚売場係長心得 山本 弥
- ▼市場部業務第一課新屋売場係長心得 八木 優 輔

焼津魚市場取扱高対比表

(平成30年1月~4月)

魚 種	29年			30年			前年対比(%)		
	数量(t)	金額(千円)	単 価	数量(t)	金額(千円)	単 価	数量	金額	単価
南まぐる(水揚)	249	410,014	1,646	248	441,994	1,781	100	108	108
南まぐる(陸送)	194	317,442	1,639	205	333,506	1,628	106	105	99
め ば ち	2,877	2,338,016	813	3,222	2,366,838	735	112	101	90
き は だ	1,333	936,055	702	1,533	1,147,849	749	115	123	107
きはだ(海まぎ)	8,498	2,185,251	257	5,276	1,152,657	218	62	53	85
他のまぐる類	569	435,673	765	604	406,746	673	106	93	88
び ん な が	619	230,334	372	812	302,306	372	131	131	100
かつお(南方)	4,690	1,725,039	368	7,696	2,041,433	265	164	118	72
かつお(その他)	463	133,220	288	33	8,555	263	7	6	91
かつお(海まぎ)	17,101	3,662,481	214	27,326	5,052,771	185	160	138	86
そ の 他	566	171,943	304	396	162,571	410	70	95	135
(合 計)	37,159	12,545,468	338	47,351	13,417,226	283	127	107	84

※記載数量・金額は単位未満を四捨五入して表示してあります。